

いちよう

7月号

栃木市立藤岡小学校だより
令和3年 7月 9日発行
文責 校長 藤間 亮子

【教育目標】豊かな心を持ち、元気で学び合う児童を育む

1学期も残すところわずかとなり、夏休み目前ですが、梅雨の晴れ間が見えると、子どもたちは大喜びです。その理由は、昨年、実施を見送った水泳の授業です。着替えも早々に、休み時間から準備体操をしている子どもたちのようすから、本当に楽しみにしていたのだと実感します。水泳の実施に際してご理解いただき改めて感謝申し上げます。また、1学期を通して大過なく教育活動を行うことができましたのも、子どもたちの感染症対策の実践やご家庭でのご指導等があったることとありがたく存じます。

先日、七夕にある児童が書いた願いは「コロナがなくなって、家族旅行に行きたい」でした。まさに今のみんなの願いでもあり、胸がつかまりました。まだまだ収束の兆しは見えませんが、夏休みがご家族と過ごす充実した時間になりますよう、引き続き健康管理と感染症対策を十分になさってくださいますようお願いいたします。



道徳の研究授業を行いました 【6月23日】

4年2組 「いのちのまつり」

沖縄では、お墓の前で大勢が集い、ご先祖様に感謝をする風習があるという内容から、「命」について考える教材でした。「命は大切なもの」という漠然とした考えから、自分の命は、多くのご先祖様から受け継がれてきたものであり、だからこそ大切にしなければならないなあなど、意見を交わしつつ考えを深めていました。



【4年2組】

6年1組 「折り紙でたくさんの笑顔を」

盲目でありながら、おりがみを通して世界の子どもたちを笑顔にすることに人生を捧げた人物の教材を通して、子どもたちは自分に置き換えながらそれぞれの考えや思いを発表していました。困難に負けずに努力することの大切さを考える授業となりました。



【6年1組】

どちらのクラスでも、真剣に考え自分のことばで発表する子どもたちの姿が見られ、授業後の参観した先生方による研修会でも、熱心な協議が行われ成果を上げることができました。



【授業研究会】

教育相談（全学年）

6月第3週は教育相談週間でした。担任と児童一人一人が話をする時間を設け、お子様の個性や特徴の理解に努め、悩みや問題などを相談できるようなよりよい関係づくりを目指しています。時間はわずかでしたが、これからも相談しやすい雰囲気を大切にしていきますので、気になること等、保護者の皆様からも遠慮なくご連絡いただけますようお願いいたします。



資源物回収①

第1回資源物回収を6月26日に行いました。朝8時から、保護者の皆様に地域を回っていただき、アルミ缶・新聞紙・ダンボールを収集していただきました。また、PTA役員の皆様には学校でパッカー車への積み込みをお手伝いいただきました。おかげさまで、とてもスムーズに、多くの資源物を回収することができました。

学校にとって、大変貴重な教育活動資金となります。第2回を11月13日(土)に予定しておりますので、実施日に併せた保管をよろしくお願ひします。

☆☆☆とっておきの夏休みにするために☆☆☆

去年はわずか2週間だった夏休みが、今年は42日間。コロナ以前のような過ごし方はできないまでも、夏休みは子どもたちにとってはワクワクするものに違いありませんね。一方、保護者の皆様にとっては、少し頭の痛いこともあるかもしれません。子どもたちが自由な時間をどう過ごすか、一緒に考えていただくヒントを4つ。42日間が、特別な時間になりますように☆☆☆☆☆☆

1 命を大切にす

- ◇ 交通事故の危険は常にある。飛び出しは絶対しない。
- ◇ 外出時のルールを決める。など

2 家族を大切にす

- ◇ 一緒に過ごす時間が増えるとけんかすることも多くなりがちですが、みんなが気持ちよく生活できるよう、家族の気持ちも考える。
- ◇ 夏休みだからこそできることを家族で計画する。

3 自分で決めたことをやり遂げる

- ◇ 起きる時間などの日課、お手伝いなど、決めたことを守る。
- ◇ 42日間やり通せるような目標を、自分で(家族と一緒に)考えてみる。

4 好きなことに没頭する

- ◇ たくさんの自由な時間があるからこそ、自分の「好き」や「得意」「興味」を増やす。
- ◇ また、増やすために読書をたくさんする。



【資源物回収 6/26】

ホームページを
ご覧ください！



本校の教育活動のようすをはじめ、様々な情報を迅速にお届けするため、随時更新しております。

今月は、交通安全教室(3年生)、わたらせ探検隊(5年生)などがアップされております。

今後もお期待ください！